

UN 
environment
programme

finance
initiative

Principles for
Responsible Banking

Responsible Banking Progress Statement for PRB Signatories



Summary

[Sumitomo Mitsui Financial Group, Inc.] FY2025

以下に記載の項目以外は2025年3月報告時から変更ございません。

Principle 1: Alignment	Principle 2: Impact & Target Setting
<p>Content</p> <ul style="list-style-type: none">三井住友フィナンシャルグループ（以下「当社」）は日本を主要拠点とし、銀行、リース、クレジットカード、証券、コンシューマーファイナンス等、幅広い事業を展開する「複合金融グループ」です。SMBCグループのビジネスモデルについての詳細は、統合報告書p24-26,p64-87をご覧ください。当社のサステナビリティに対する考え方については、「SMBCグループ サステナビリティレポート 2025（以下「サステナビリティレポート」）」P14～18をご覧ください。SMBCグループは、社会的価値の創造を通じ、経済の成長とともに社会課題が解決に向かい、そこで生きる人々が幸福を感じられること、すなわち「幸せな成長」に貢献することを目指してまいります。	<p>Content</p> <ul style="list-style-type: none">当社は「気候変動」と「金融の健全性」を優先的なインパクト分野とみています。気候変動：「2020年度から2029年度までにサステナブルファイナンスを計50兆円実行」をKPIに掲げており、2024年度までの実績は累積34兆円です。そのほかの指標・目標に係る詳細は「サステナビリティレポート」p114～120をご覧ください。金融の健全性：「2020年度から2029年度末までに金融経済教育提供者数累計延べ150万人」をKPIに掲げており、2024年度までの実績は140万人超です。詳細は「インパクトレポート 2025～SMBCグループの社会的価値創造～」（以下「インパクトレポート」）p33をご覧ください。社会的価値創造の取組成果を、インパクトを用いて定量的かつ客観的に示すことを目的として「インパクトレポート」を公表しています。2024年度に初めて公表し、その後のイベント登壇等での発信や投資家との対談を踏まえ、2025年10月にアップデートを行いました。
<p>Links & references [References to where additional information can be found in external reporting. Include links and page numbers,] SMFG ウェブサイト：「SMBC GROUP REPORT 2025」 SMFG ウェブサイト：「SUSTAINABILITY REPORT2025」</p>	<p>Links & references [References to where additional information can be found in external reporting. Include links and page numbers,] SMFGウェブサイト：「IMPACT REPORT 2025」 SMFG ウェブサイト：「SUSTAINABILITY REPORT2025」</p>

<p>Principle 3: Clients & Customers</p>	<p>Principle 4: Stakeholders</p>
<p>Content</p> <ul style="list-style-type: none"> 当社は、脱炭素社会の実現に向けて、お客さまとの対話を重ねながら国内外の脱炭素化に資する案件を積極的に支援しています。 トランジションファイナンスに関する定義や判断基準を示した「Transition Finance Playbook」を2023年5月に発行(2025年6月に改定)しており、本書を活用して2024年度までに130社以上のお客さまとエンゲージメントを実施し、46件のトランジションファイナンス案件実行に至りました。また、トランジションファイナンス推進における実務的な課題や解決への提言をまとめた「Transition Finance Scorebook」を2024年11月に発行し、2024年度までに60件以上のお客さまや政府との対話を実施しています。 リスク管理としては、「環境社会デューデリジエンス」を導入し、お客さまの環境・社会に関する取り組みやリスク緩和策を把握・評価したうえで、リスク管理の強化やお客さまとのエンゲージメントに活用しています。2025年4月、環境社会デューデリジエンスの中で移行計画評価を行う対象に、自動車（自動車部品含む）及び鉄鋼セクターを追加したほか、移行リスクの分析対象に自動車部品セクターを追加しました。 	<p>Content</p> <ul style="list-style-type: none"> 当社は、顧客、投資家、NGO、従業員、地域コミュニティや国際的イニシアチブなど、様々なステークホルダーとのエンゲージメントを実施しております。 当社のエンゲージメント戦略の詳細は、SMFGウェブサイト「ステークホルダー・エンゲージメント」および統合報告書p27をご覧ください。 また、環境・人権に関連する対話内容については「サステナビリティレポート」p30~31、P59~60をご覧ください。
<p>Links & references [References to where additional information can be found in external reporting. Include links and page numbers.]</p> <p>SMFG ウェブサイト：「ステークホルダー・エンゲージメント」</p> <p>SMFG ウェブサイト：「SUSTAINABILITY REPORT2025」</p> <p>SMFG ウェブサイト：「Transition Finance Playbook 2.0」</p> <p>SMFG ウェブサイト：「Transition Finance Scorebook 2024」</p>	<p>Links & references [References to where additional information can be found in external reporting. Include links and page numbers.]</p> <p>SMFG ウェブサイト：「ステークホルダー・エンゲージメント」</p> <p>SMFG ウェブサイト：「SMBC GROUP REPORT 2025」</p>

<p>Principle 5: Governance & Culture</p>	<p>Principle 6: Transparency & Accountability</p>
<p>Content</p> <ul style="list-style-type: none"> SMBCグループのサステナビリティ経営は、CEOを含むCxOの責任で推進され、取締役会の監督を受けながら、強固なガバナンス体制の下で運営されています。 当社では2024年度より、グループベースでの機能・知見を集約した「社会的価値創造本部」を設置し、コーポレート・ビジネス両面の企画・推進を行っています。また、2025年4月には、サステナビリティを切り口としたアドバイザリーやソリューション開発を専門で担当する組織を新設しました。 サステナビリティに関するガバナンス体制の行動化に向けて、2024年度は取締役向け勉強会や有識者による「グローバル・アドバイザリー・ミーティング」の開催を実施しました。詳細は「サステナビリティレポート2025」p111をご覧ください。 従業員のケイパビリティ・ビルディングも重視し、様々な施策を通じて、継続的に従業員の意識醸成や専門性向上に注力しています。詳細は「サステナビリティレポート2025」p112をご覧ください。 	<p>Content</p> <ul style="list-style-type: none"> 本報告は第三者保証を取得していません。
<p>Links & references [References to where additional information can be found in external reporting. Include links and page numbers,] SMFG ウェブサイト : 「 SUSTAINABILITY REPORT2025」 SMFG ウェブサイト : 「SMBC GROUP REPORT 2025」</p>	<p>Links & references [References to where additional information can be found in external reporting. Include links and page numbers,]</p>